

科目	韓国語 I	担当	鄭 在恩	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

韓国語の文字であるハングルを正確に発音し、読み書きできるように繰り返して練習する。その練習を通して、4技能(読む、書く、聞く、話す)のバランスの取れた韓国語力の養成を目指すと同時に、初歩的な会話ができるようになる。また、ことばの背景となる韓国の社会・文化・歴史などについても触れながら授業を進めていく。

【履修注意】

- ・授業中は積極的に授業に参加し、与えられた課題は必ず提出するよう努めること。
- ・欠席、遅刻をしないこと、私語を慎むこと、携帯を開くことは厳禁とする。
- ・必要に応じて韓国の映像資料も取り入れる。

【評価方法】

出席率・授業態度・課題提出・小テスト(30%)、中間まとめ(30%)、期末試験(40%)を総合して評価する。

【試験について】

欠席が6回以上の者は期末試験を受けることができない。持ち込みは不可である。

【予習・復習】

予習: 新出単語と文法事項を確認しておくこと。

復習: 復習プリントをやることと、付録のCDを聞きながら発音の練習を行うこと。

【教科書】

書籍名: かんたん! 韓国語 著者: 金殷模/権来順/宋貞熹/文慶喆 出版社: 朝日出版社

【参考書】

毎回復習プリントを配布する。

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	文字と発音 1	ハングルの仕組み、基本母音(書き順、発音)、あいさつ言葉
2	文字と発音 2	子音(1) 基本子音、あいさつ言葉
3	文字と発音 3	子音(2) 激音、濃音、あいさつ言葉
4	文字と発音 4	合成母音(書き順、発音)、あいさつ言葉
5	文字と発音 5	パッチム(1)(発音のパターン、発音の仕方)、あいさつ言葉
6	文字と発音 6	パッチム(2)(発音のパターン、発音の仕方)、パッチムの連音化
7	文字と発音 7	日本語のハングル表記、あいさつ言葉
8	第1課	助詞「は」、名詞文「です」、名詞疑問文「ですか」(ハムニダ体)
9	復習	これまでのまとめ
10	中間まとめ、DVD鑑賞	韓国の文化に触れる
11	第2課(前半)	名詞文「です」、名詞疑問文「ですか」(ヘヨ体)
12	第2課(後半)	名詞文「です」、名詞疑問文「ですか」(ヘヨ体)
13	第3課	時間の言い方、助詞「から」
14	第4課	助詞「が」、名詞否定文「ではありません」
15	第5課	助詞「の」、指示代名詞「こ/そ/あ/ど」
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ